日々の田高(本物に触れる~ほんものゲストトーク~ 世界ではたらく)

今回は、世界ではたらくというタイトルで、安藤めぐみ先生にお話いただきました。先生は、本校の土曜授業の際に、保健室に待機していただき、生徒の対応をしてくださっていますが、実は、海外で国際協力等に携わる開発コンサルタントとして仕事をしています。

これまでの国際協力機構(JICA)での経験、国際交流基金(JF)での活動などの紹介がありました。ミャンマーでの学校支援で、現地で活用できる教科書を作る話、海外でわかりやすく健康教育を行う大切さ、またラオスにて子供たちに手洗いの大切さをわかってもらうため、パイプに穴を開けて簡易的な手洗い場を作ったりと、様々なお話がありました。最後に、「真実は、自分の目で見て、確かめて、それから考える」「経験のすべては、必ず次に繋がる」というメッセージが投げかけられました。

電車にあったJICAの吊り広告をみて、面白そうだな。自分を活かせそうだなと飛び込むそのバイタリティの原動力は、なんなんだろう。生徒とともに、引き込まれる時間となりました。



